

2026年度 工業会JEAS第1回理事会・勉強会の様子

第1回理事会を4月17日(金)14時50分より神田駿河台の書店会館3階会場とオンライン併用にて開催しました。(株)オーム電機社の賛助会員の承認、(株)サイエンスアーツ [Buddycom](https://www.buddycom.jp/) -バディコム- 次世代トランシーバー・インカムアプリを推薦製品検定 No.008として承認しました。

(一社)ID認証技術推進協会(JICSAP)への講師派遣と今後の連携確認、6月5日(金)開催の[通常総会議案書案や案内の確認](#)、同日開催の第2回大プレゼン大会の登壇企業を10社から6社の絞り込みを行いました。当工業会が[JC-STAR 賛同団体](#)になったことを記念し、森川監事よりJC-STARについての目的や加入企業についての講義がありました。[ロス対策年間チャート2026年度版](#)と[アクションプラン](#)の確認をしました。

15分勉強JC-STAR賛同団体は(株)パタイトの西本様より[ネットワーク対応製品活用例](#)と国土交通省の[新技術情報提供システム\(NETIS\)](#)に登録されている技術について講義いただきました。

その後、同会場でワンコイン情報交換会を開催し、活発な議論がなされました。運営委員会及び理事会・勉強会から意見交換会まで32名の皆様にご参加いただきました。

(株)オーム電機社の皆様と

推薦製品検定 No.008の授与式



JC-STAR 賛同団体と制度の説明会

IPA 独立行政法人 情報処理推進機構

賛同団体一覧

賛同団体とは、企業界団体やIoT製品を製造しているベンダーも参画し、JC-STAR制度の連携や会員企業への積極的なレベル取得の働きかけを行うことに賛同していただいている団体のことです。2026年3月27日時点での賛同団体は以下の通りです。(五十音順)

[工業会 日本万引防止システム協会 \(工業会JEAS\)](#)

会員数：67社 (2026年2月現在)

- ・正会員 46社
- ・賛助会員 12社
- ・特別会員 9社

主なIoT製品類型：

- ネットワーク型の電子商品監視機器 (EAS機器、RFID機器)
- ネットワーク型の防犯カメラやAIカメラや録画装置
- ネットワーク型の識別機能付きカメラシステム
- ネットワーク型の店舗用ロボット
- 高性能日本製ルーターやモバイルルーター

JC-STAR : セキュリティ要件適合評価及びラベリング制度

<https://www.ipa.go.jp/security/jc-star/index.html>



「制度ロゴ」

「適合ラベル」

- ・2024年8月に経済産業省が公表した「IoT製品に対するセキュリティ適合性評価制度構築方針」に基づき構築された制度です
- ・IoT製品が有するセキュリティ機能が、満たしてほしい水準にあることを確認するための制度です。
- ・求められるセキュリティ要件への適合を満たしたIoT製品に、二次元バーコード付き適合ラベルが付与されます。

www.axis.com



各カメラベンダーの取得履歴

企業名	取得日
I-Pro株式会社	2025/5/1
セコム株式会社	2025/5/12
アクシスコミュニケーションズ株式会社	2025/5/12
キャンオン株式会社	2025/10/6
ハンファビジョン	2025/12/3

(Source: IPA情報処理推進機構ウェブサイト)

15分勉強会



理事会の資料は会員ページのf_18にあります。